

Computer — コンピュータ
 Hardware — 本体及び関連機器 ※1…0.5mm²以下及び4心以下のもの
 Connection — 接続ケーブル ※2…0.75mm²以上で5心以上のもの

適用規格	※2 電気用品安全法
標準規格	自社規格 (JCS 4271)
定格電圧	※1 100V未満 / 300V以下 ※2
定格温度	60℃以下
シース色	灰

用途

- コンピュータ装置間及びその関連機器の信号伝送用
- 電気音響機器及び電気通信機器等の接続用
- ノイズが発生する機器の周辺への配線用

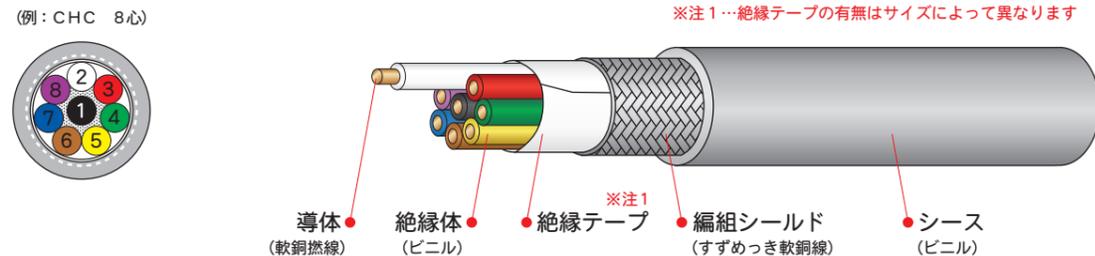
特長

- 全線心が色別となっており、配線及び接続作業時の識別が容易です。線心の識別には「埋込ラインマーキング」(15心以上)を施しており、視認性に優れています。
- 編組またはスパイラルシールド構造により、耐ノイズ性に優れています。
- 線心数のラインナップが豊富で、様々なニーズにお使いいただけます。
- 0.75~2.0mm²で線心数が5心以上のものは、電気用品安全法に適合しており、電圧300V以下の環境でお使いいただけますので、信号用にも電源用にも幅広い用途で活躍します。
※4心以下で電圧300V以下に対応した「CHC300」(P17~18)もご参照ください。

電気特性

公称断面積 mm ²	導体抵抗 Ω/km (20℃)	耐電圧 V / 1分間	絶縁抵抗 MΩkm (20℃)
0.3	単心 61.1 以下	AC 1000	5 以上
	多心 62.9 以下		
0.5	単心 36.7 以下	AC 1000	5 以上
	多心 37.8 以下		
0.75	単心 24.4 以下	AC 2000	5 以上
	多心 25.1 以下		
1.25	単心 14.7 以下	AC 2000	5 以上
	多心 15.1 以下		
2.0	単心 9.50 以下	AC 2000	5 以上
	多心 9.79 以下		

構造図



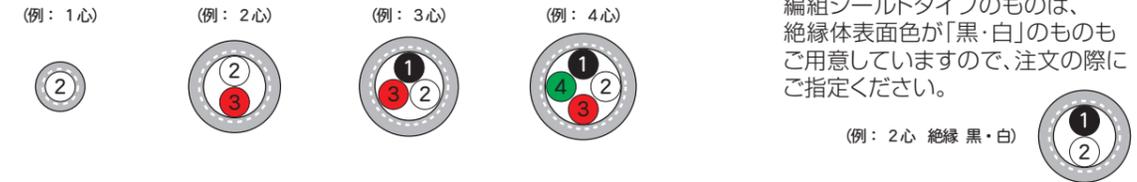
表面表示

CHC	サイズ	NAGAOKA Pb Free	※ 0.5mm ² 以下及び4心以下のもの
CHC	サイズ	<PS>E NAGAOKA Pb Free	※ 0.75mm ² 以上で5心以上のもの

線心識別表

線心番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
絶縁体表面色	黒※	白※	赤	緑	黄	茶	青	紫	灰	桃	草	橙	空	藤	白	赤	緑	黄	茶	青
埋込ラインマーク															黒	黒	黒	黒	黒	黒
線心番号	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
絶縁体表面色	紫	灰	桃	草	橙	空	藤	黒	赤	緑	黄	茶	青	紫	灰	桃	草	橙	空	藤
埋込ラインマーク	黒	黒	黒	黒	黒	黒	黒	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白	白
線心番号	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
絶縁体表面色	白	緑	黄	茶	青	紫	灰	桃	草	橙	空	藤	白	赤	黄	茶	青	紫	灰	桃
埋込ラインマーク	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤

※線心数が1心ときは「白」、2心ときは「白・赤」になります



- 導体サイズが0.5~1.25mm²の2心で編組シールドタイプの場合は、絶縁体表面色が「黒・白」のものもご用意していますので、注文の際にご指定ください。

構造規格表

製品名	線心数	導体			ビニル絶縁体		シールド	ビニルシース		許容電流 ※参考値 (30℃) A	概算質量 kg/km
		断面積 mm ²	構成 本/mm	外径 mm	厚さ mm	外径 mm	外径 約 mm	厚さ mm	仕上 外径 約 mm		
S-CHC スパイラルシールド※	1心	0.3	12/0.18	0.7	0.4	1.5	1.9	0.5	2.9	4	14
		0.5	20/0.18	0.9	0.5	1.9	2.2	0.7	3.6	5	23
		0.75	30/0.18	1.1	0.5	2.1	2.4	0.7	3.8	7	27
	2心	0.3	12/0.18	0.7	0.4	1.5	3.3	0.5	4.3	4	26
		0.5	20/0.18	0.9	0.5	1.9	4.0	0.7	5.4	5	40
		0.75	30/0.18	1.1	0.5	2.1	4.4	0.7	5.8	7	48
3心	0.3	12/0.18	0.7	0.4	1.5	3.4	0.7	4.8	4	36	
	0.5	20/0.18	0.9	0.5	1.9	4.3	0.7	5.7	5	50	
	0.75	30/0.18	1.1	0.5	2.1	4.4	0.7	5.8	7	48	
CHC (MVVS) 編組シールド※	1心	0.5	20/0.18	0.9	0.5	1.9	2.5	0.8	4.1	5	26
		0.75	30/0.18	1.1	0.5	2.1	2.7	0.8	4.3	7	29
		1.25	50/0.18	1.5	0.55	2.6	3.2	0.8	4.8	12	39
		2.0	37/0.26	1.8	0.6	3.0	3.6	0.8	5.2	17	49
	2心	0.3	12/0.18	0.7	0.4	1.5	3.6	0.8	5.2	4	33
		0.5	20/0.18	0.9	0.5	1.9	4.4	0.8	6.0	5	43
		0.75	30/0.18	1.1	0.5	2.1	4.8	0.8	6.4	7	53
		1.25	50/0.18	1.5	0.55	2.6	5.8	0.8	7.4	12	71
	3心	0.3	12/0.18	0.7	0.4	1.5	3.8	0.8	5.4	4	40
		0.5	20/0.18	0.9	0.5	1.9	4.8	0.8	6.4	5	55
		0.75	30/0.18	1.1	0.5	2.1	5.2	0.8	6.8	7	68
		1.25	50/0.18	1.5	0.55	2.6	6.3	0.8	7.9	11	92
4心	0.3	12/0.18	0.7	0.4	1.5	4.2	0.8	5.8	4	48	
	0.5	20/0.18	0.9	0.5	1.9	5.3	0.8	6.9	5	68	
	0.75	30/0.18	1.1	0.5	2.1	5.8	0.8	7.4	7	81	
	1.25	50/0.18	1.5	0.55	2.6	7.0	0.8	8.6	9	115	
	2.0	37/0.26	1.8	0.6	3.0	7.2	0.8	8.8	14	120	

※スパイラルシールドと編組シールドの違い

スパイラルシールド

- すずめっき軟銅線の多数本を絶縁体上にらせん状に巻きつけた遮蔽構造となります。
- シールド末端処理が簡単で作業性が高いですが、可とう性を要求される場面ではシールドが乱れる可能性がありますので、固定配線向きといえます。
- 仕上外径が編組シールドタイプと比べて細くなります。

編組シールド

- すずめっき軟銅線の素線を3~数本まとめたものを絶縁体上に交互に編んだ遮蔽構造となります。
- 信号線の周りを編み紐のように銅線で編んだ構造で、ケーブルを伸ばしたり巻き取ったりを繰り返してもシールドが乱れにくいので、ハンドマイクケーブルや延長ケーブル等にも適しています。